

群の表現と調和解析の広がり

研究集会

京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一つとして、下記のように研究集会を催しますので、ご案内申し上げます。

研究代表者 河添 健
(慶應義塾大学総合政策学部)

記

日時: 2005年7月25日(月) 14:00~
7月28日(木) 12:15

場所: 京都大学数理解析研究所 4階 420号室
京都市左京区北白川追分町
市バス 京大農学部前または北白川 下車

プログラム

7月25日(月)

14:00~15:00 松木敏彦(京大・理)
旗多様体上の軌道対応に関する領域の同一性IIの補足
15:15~16:15 名古屋創(東北大・理)
 $A_1^{(1)}$ 型量子 Painleve 系

7月26日(火)

10:00~11:00 吉野 太郎(京大・数理研)
空間形問題とその Tangential 化について
11:15~12:15 Wei Wang (Zhejiang University)
Representations of $SU(p,q)$ and CR geometry (仮題)

13:30~14:30 小林俊行(京大・数理研)、真野元(京大・数理研)

$O(p,q)$ の極小表現の反転を与える積分作用素

14:45~15:45 宮崎琢也(慶大・数理)

可約な退化主系列に対する合流型超幾何関数について

16:00~17:00 大島利雄(東大・理)

退化系列表現の Whittaker 模型

7月27日(水)

10:00~11:00 三鳥川寿一(津田塾大・学芸)

或る Lowest Module 達のユニタリ化可能条件について

11:15~12:15 松本詔(九大・数理)

-行列式で生成される $\mathfrak{gl}_n(\mathbb{C})$ の表現

13:30~14:30 Salma Nasrin (東大・理)

Deformation of Properly discontinuous actions of Z^k on \mathbb{R}^{k+1}

14:45~15:45 橋本康史(九大・数理)

離散群の素元の分解密度および部分セルバーグゼータ関数

16:00~17:00 佐藤文広(立教大・理)

概均質ゼータ関数の関数等式と球関数

7月28日(木)

10:00~11:00 甲斐 千舟(京大・理)

Cayley 変換像の凸性による準対称ジューゲル領域の対称性条件

11:15~12:15 伊師英之(横浜市大・国際総合科学)

等質ヘッセ領域の双対について